

2026 年 1 月 19 日(月)

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

オリザ油化(株)、「さくら乳酸菌®(桜の花由来乳酸菌)」の ヒトでのエクオール産生促進作用を確認、特許出願！

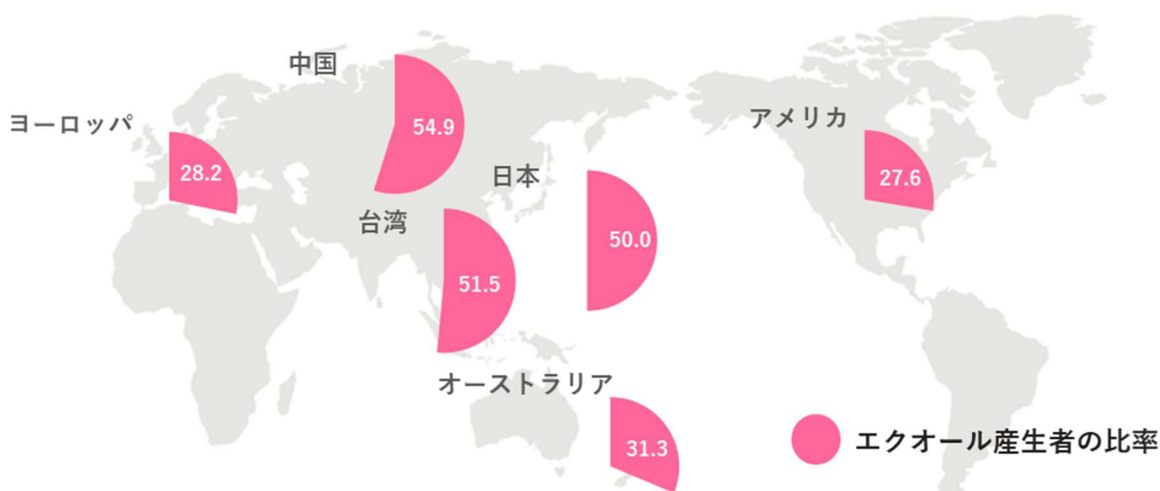
オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市、代表取締役:村井弘道、以下「オリザ油化」)は、2024年10月に上市した製品「さくら乳酸菌®(桜の花由来乳酸菌)」について、フェムケアに関する社内臨床試験(経口摂取)を実施いたしました。その結果、**有意なエクオール産生促進作用**を確認し、新たに**特許出願**いたしましたことをご知らせいたします。

■ 試験の背景

昨今、女性の健康意識の高まりを受け、女性ホルモン様作用をもつエクオールを配合したサプリメントへの関心が高まっています。エクオールはイソフラボンの一種である「ダイゼイン」が、腸内細菌によって代謝されて産生される成分で、様々な機能が報告されています。

摂取したイソフラボン(ダイゼイン)をエクオールに変換する腸内細菌の量や働きは人によって異なり、**日本・アジアで2人に1人、欧米では3人に2人はエクオールを全く産生できない**人がいます。また、生活習慣の乱れや腸内環境の変化によってエクオールの産生量が減少することも知られています。イソフラボン(ダイゼイン)を摂取するだけでなく、エクオールに効率良く変換するためには、**腸内環境を整えるなどの工夫が必要です**

「さくら乳酸菌®」はマウスでのエクオール産生促進作用を確認しており、ヒトでの効果について期待されておりました。



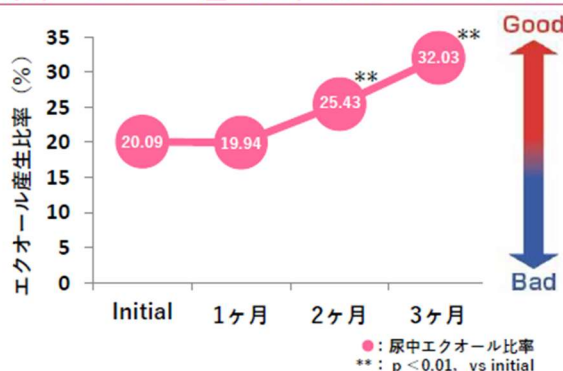
■ 試験の内容と結果

健康人女性 11 名 (41.1±14.0 歳) を対象に、1 日 50mg の「さくら乳酸菌®」を 12 週間継続摂取していただき、尿中のエクオール産生比率(エクオール/ダイゼイン濃度)を評価いたしました。また、月経前症状(PMTS-VAS アンケート)および更年期症状(SMI スコア)についても併せて調査いたしました。

【主な研究成果】

- **エクオール産生比率の有意な増加** : 摂取開始から 2~3 ヶ月後、エクオール産生比率が摂取前と比較して有意に向上しました。
- **非産生者における産生を確認** : 摂取前はエクオールを産生できなかった被験者 2 名とも、3 ヶ月間の摂取によりエクオールの産生が確認されました。
- **QOL の改善傾向** : PMTS-VAS および SMI スコアのいずれにおいても、各症状の改善傾向がみられました。

尿中エクオール産生比率 (尿中エクオール/ダイゼイン濃度)



尿中のエクオール産生比率が、摂取前と比較して有意に増加することを確認

■ なぜ「比率」を計算するの？

同量の大豆イソフラボンを食べても、エクオールへの変換には個人差があります。「エクオールの産生効率」を正確に判定するにはダイゼインとエクオールの比率を見ることが大切です。



エクオール非産生者のみ

	Initial	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
被験者A	0	0	0	16.19
被験者B	0	0	0	8.78

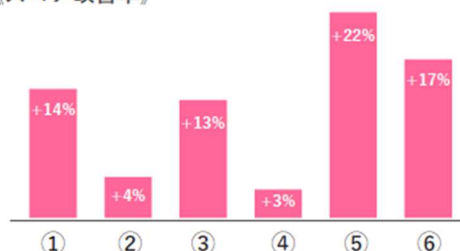
非産生者でも、3ヶ月間の摂取によってエクオールが産生された！

PMTS-VAS (月経前症状のアンケート)

【改善傾向がみられた質問項目】

- 抑うつ気分になる、絶望的な気分になる
- 涙もろくなる、突然悲しくなる
- 怒りっぽくなる、いらいらする
- 集中力が低下する
- 食欲が増す
- 月経前に身体症状が現れる(腰痛、便秘など)

《スコア改善率》

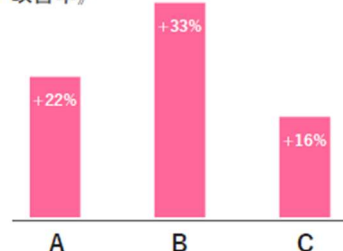


SMIスコア (更年期症状のアンケート)

【改善傾向がみられた質問項目】

- 汗をかきやすい
- 寝つきが悪い、または眠りが浅い
- 肩こり、腰痛、手足の痛みがある

《スコア改善率》



PMTS-VAS・SMIスコアの結果も改善する傾向があることを確認
→ 月経前・更年期世代での体感性を実証

■ 商標、販促動画もご用意

「さくら乳酸菌®」は、その確かな研究データに加え、親しみやすいネーミングから多くの引き合いをいただいております。

- ・ **イメージ戦略の支援**: 製品パッケージや広告、LP などでご活用いただける商標ロゴ(右図)をご用意しております。
- ・ **販促動画の無償提供**: 本素材の特徴である「**ナノ型乳酸菌**」の優れた水分散性と腸管吸収性を視覚的に解説した販促動画(約 5 分)を**無償で提供**しております。

※ご利用には一部条件がございますので、詳細は当社営業部までお問い合わせください。



■ さくら乳酸菌® (桜の花由来乳酸菌) について

長年のスクリーニングを経て、しだれ桜の花から発見された乳酸菌 (*Lactocaseibacillus paracasei* shidare 株) です。抗糖化素材「桜の花エキス」に続く、桜をテーマにした素材第 2 弾として、以下の多角的な機能性データを確認しています。

1. **整腸・便秘改善作用**: 腸内セロトニンおよび IgA の産生促進
2. **免疫賦活作用**: IL-10、IL-12 の産生促進
3. **美容作用**: コラーゲン・ヒアルロン酸合成酵素の遺伝子発現促進
4. **フェムケア作用**: エクオール産生促進、EMT(上皮間葉転換)の抑制



さくら乳酸菌®